

平成29年度文部科学省 職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進  
専門職高等教育質保証機関の国際連携の推進および  
美容分野におけるその成果の活用

# 国際シンポジウム アンケート結果

平成30年1月17日に行われた国際シンポジウムで  
実施したアンケート結果を紹介した文書です

一般社団法人専門職高等教育質保証機構

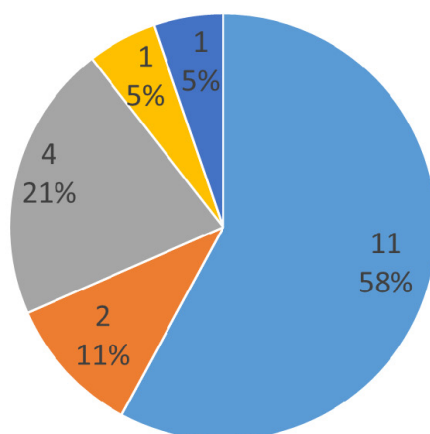
平成30年2月8日

## 参加者

QAPHE  
Quality Assurance of  
Professional Higher Education

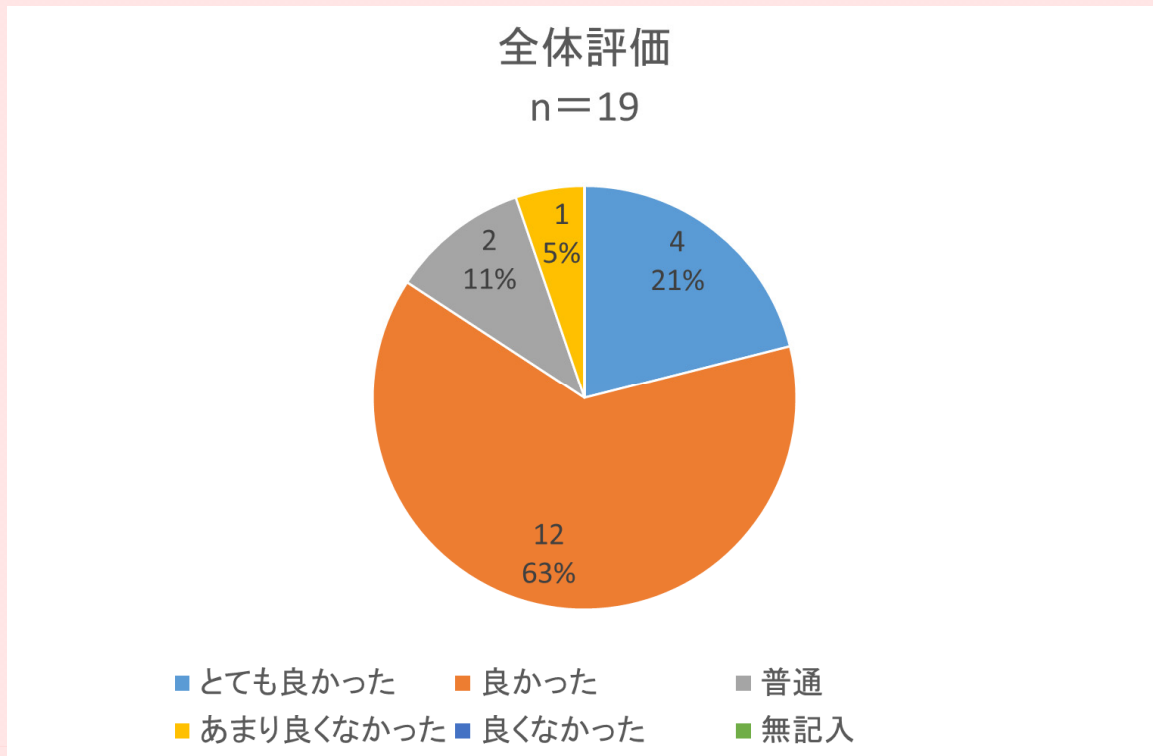
- 一般参加申込者 45名（うち 専修学校関係者 23名）
- その他参加者 8名

所属機関  
n=19



■ 高等教育機関 ■ 評価関係機関 ■ 教育関係機関  
■ 国際関係機関 ■ その他 ■ 無記入

■ 「とても良かった」「良かった」で80%超  
→全体として高評価をいただいた



## 全体評価のフリーアンサー

- 特にパネルディスカッションがよかった。
- テーマが多岐にわたっていたが、示唆にとんだものだった。
- 最新の状況が把握できました。
- 日本の質保証が発展途上ということがわかりました。
- 今後もこういうシンポジウムを継続的にやってほしい。
- 専門学校の方の話を聞いたのも、大変有意義だった。文科省の方の話もわかりやすかった。
- 新しい専門職高等教育機関について貴重な情報を得ることができ、有意義でした。
- 専門学校や、専門職高等教育について学ぶ機会があまりないので、今回のシンポジウムは大変勉強になった。実際に海外での取り組み内容や課題について聞く事ができて参考になりました。
- 他国の認証評価の状況を知ることができてよかったです。
  
- なぜ、ベトナム？
- 講演は内容が基本的な事項だった。
- このシンポジウムで何が見つかったのかがない。進行が良くない。

## 職務等に役立ちそうな点。今後計画している取組

- 2か国の高等教育の**質保証の枠組み**が良くわかった。
- 日本電子さんの取組みが最もしっくりきました。また日本の**高等教育機関の質保証の方向性**がわかりました。
- **学修成果**の評価につなげていきたい。
- 今のところ、専門職大学化は考えていませんが、大学として、**産業界との連携**を進めたいと思っています。
- **専門職大学制度**の位置づけ、教育の質保証方向性が理解できた。
- 教育の質保証に対し、**制度的な仕組みの理解**に役立ちました。
- 現在、海外高等教育機関との連携に関わっており、海外教育機関への自校の質の保証という面で苦勞しているため、今後この取組みが加速的に進んでくれるとよいと思っていますし、現状について伺えたことがとても参考になりました。

## 感想、今後に期待するテーマ、当機構へのご意見

- **第三者評価の認証を受けた学校の取組み**紹介。専修学校における学生の**コンピテンシー**の評価方法。
- **パネルD**がよかった。あと2時間くらいでも聞けた。
- ひきつづき、外国での**VETの質保証の実例**を知りたい。また、VETを修了した学生で別の**国で就職するための支援**についても、諸外国の事例があれば聞いてみたい。
- ASQAとの連携大きな進展だと思います。更なる拡大を期待します。
- 今後の**高等機関の展望**
- 日本の高等教育機関の質保証がグローバルスタンダードに沿い認められるよう整備されることを期待します。
- **VET / TVET から高等教育への接続**と国際性
- **専門職大学設置**に向け、今後の活動に期待しています。
- **学修成果の評価**についての情報交換ができる場を作って頂ければありがたいです。
- 良い方々が来ていただいているが、**運営進行が良くなく**、全体的には低いレベルのシンポジウムに思ってしまった。もっと考えて取り組んでほしい。